やお市政だより

昭和42年5月25日　第336号　（昭和24年10月10日 第三種郵便物認可）

発行所 大阪府八尾市役所
編集兼発行人 平尾達夫
印刷所 サンケイ印刷株式会社

市民憲章

わたくしたち八尾市民は
1. 若い力をそだてましょう。
1. あたたかい心でまじわりましょう。
1. みどりのまちをつくりましょう。
1. 文化財をたいせつにしましょう。
1. 働くよろこびに生きましょう。

議長 和田氏、副議長 阿尾氏を選出

5月臨時市会

各常任・特別委員長も決まる

市議会議員改選後、はじめての本会議五月臨時市会は、今月二十二日午後一時から開かれ、今後の議会運営を軌道に乗せるための役員選出を行なった結果、議長に和田一二氏、副議長に阿尾　彰氏が選出されました。また、監査委員には斉藤俊一氏が選ばれました。

和田　一二氏

阿尾　彰氏

常任・特別正副委員長は次の通り常任＝【総務】川元栄三（西村始隆）【建設】角倉菊造（延武重造）【文教産業】川内牧太郎（阿部孝）【厚生】近藤与四郎（北野信太郎）特別＝【広域行政調査】畑中正一（東口光蔵）【交通対策】板東六郎（宮西栄太郎）【駅前整備】野津昌巳（後藤義孝）　―敬称略

「統計」41年版を刊行

市民相談室へ備え付け

市行政課統計係では、昭和41年版「統計」を刊行、このほど市内のおもな官公庁、学校などへ配布することになりました。

内容は、土地、人口、事業所、農業、工業、商業、賃金など16項目にわたって、最新の統計を収録しています。

中でも私たちの八尾の発達ぶりを示めす資料となる日常生活に密接した事項を数字で表わした「八尾の一日」を昭和39年と40年と比較しますと（カッコ内39年）

▽結婚　八組（八組）
▽出生　十一人（九人）
▽死亡　三人（二人）
▽転出入　九十一人（八十一人）
▽たばこ―消費量―一六七万本（一四四万本）
▽電力―使用量―四二万KWH（三七万KWH）
▽ガス　五万三千㎥（四万九千㎥）
▽水道―給水量―　三万㎥（三万七千㎥）
▽市内各駅乗降人員
国鉄　三万人（三万人）
私鉄　十一万人（十万人）
▽電話（通話度数）十六万度（七万度）
▽郵便（配達引受等）五万六千通（五万四千通）
▽ゴミ　八八トン（七八トン）となっています。
▽火災（発生件数）〇、二件（〇、三件）
▽犯罪　七件（六件）
▽交通事故　四件（二件）

なお、この冊子は市民相談室に備え付けていますので、閲覧を希望の方は、お越しください。

大阪市音楽団の演奏会

多数の参加をお待ちします

恒例の大阪市音楽団の交響吹奏楽の夕べを開きます。入場料はいりませんから多数お越しください。

▷とき　6月6日（火）午後6時開演
▷ところ　市立教育センター
指揮　辻井市太郎
曲目
1、行進曲『星条旗よ永遠なれ』　スーザン
2、行進曲『世界の国からこんにちは』　中村　八大
3、ミュージカル『ウェストサイド物語』から　バーンスタイン
4、『アンダンテ　カンタービレ』　チャイコフスキー
5、組曲『吹奏楽のためのフォークソング』　エリック・ライツェン
など

NEWS

広報紙の題字変更

今号から「やお市政だより」へ

今号から長い間、市民のみなさんに親しまれてきた「八尾市時報」を「やお市政だより」に改称することになりました。

「八尾市時報」は今から18年前、第一号を発刊して以来、変らず使用され、「時報」という呼び名でとおってきましたが、最近のやわらかムードの中ではちょっぴり固苦しいというご意見もいただいています。

今号から「やお市政だより」にすることになりました。

今後、この新しい題字とともに内容も市民のみなさんのご意見を反映した広報紙にしていきたいと思いますので「やお市政だより」に対するご希望、ご要望をどしどし広報係までお申し出いただきますようお願いします。

係ではできるだけ市民のみなさんのご要望を反映すべく、新しい題字を考えました末、やわらかくするため、かなを使って「やお市政だより」にすることになりました。

お知らせ

赤十字募金運動にご協力下さい

いま全国で赤十字運動が行なわれています。この運動は社会のためのいろいろな奉仕事業のために全国の人々が、暖かい手と手を結び合う運動です。

みんなそろって赤十字の社員になって愛と奉仕の 世界を 築き ましょう。期間は今月までです。みなさんのご協力をお願いします。

行政苦情相談は毎月8のつく日です

市民のみなさんが役所で依頼した事務をいつまでたっても処理してくれなかったり、不公平な取り扱いを受けたときの苦情や不満は、行政苦情相談員へご相談下さい。

相談日は毎月8のつく日（土、日曜日を除く）の午後1時から4時まで、市民相談室で、直接相談員がお受けします。

なお、当市の相談員は青木只雄氏（山本町北3―78電話②6484）です。

歌会始のお題「川」に決まる

来年の歌会始のお題と詠進方法が決まりました。応募の方は次の要領で詠進してください。

①お題「川」
②詠進の方法
1人1首限りで、未発表の歌を白紙半紙を横に二つ折りにした右半面にお題と歌、左半面に住所、氏名（ふりがな）生年月日、職業（具体的に）を毛筆で自書してください。
③詠進の期間
今年9月1日から10月10まで
④あて先
東京都中央郵便局区内、宮内庁封筒に「詠進歌」と書いてください。

給食調理人と保母さんを募集

人事課では、非常勤嘱託の給食調理人と保母を、若干名募集しています。

試験は、5月30日（火）午前9時から市役所で、口述試験と身体検査を行ないます。

応募の方は、5月27日（土）の午後5時までに、人事課へ本人の自筆履歴書（写真付）と免許及び資格証明書の写しをもって申し込んでください。

これが「部落の実態」

桂隣保館　通信講座生募集

市立桂隣保館では、多くの市民に「部落の実態」を正しく知っていただくために、二月から部落問題通信講座を始めていますが、六月より四カ月間、新しく第二期講座を行ないます。

第一期では、部落の歴史を中心に、国や市の部落問題に対する取り組み方などを考えてきました。

第二期からは、生きているよろこびをみんなが一緒につかめるように、また、人権を守り差別をなくすためには、どうして行くべきかを考えていきたいと思っています。

この通信講座を、ご希望の方は当館（桂町二―三七、電話二局の一八二六）までお申し込みください。すぐにご家庭までお届けします。

作文を募集しています

市では、五月三日の憲法記念日にちなんで、今月を同和教育月間と定めています。

これは八尾市と市教委、同和教育推進協議会の主催で行なう行事で法を正しく守り、人権尊重の精神をひろめるためのものです。

この月間を記念して、つぎのとおり、作文を募集していますのでできるだけ多くの方のご応募をお願いします。

テーマ―社会に残っているあらゆる差別をとらえ、真の人権尊重を訴えるもの。

応募できる人―中学生以上の市民。

字数―二千字以内。

しめ切り―今月末日まで。発表は六月二十日号当時報で。

市教育委員会社会教育課へ。

なお、参加者には参加賞、優秀作品には記念品をさし上げます。

老人ホームへおくりもの

老人ホームに次の方々から、あたたかい贈り物をいただきました。厚くお礼申し上げます。（敬称略）

▽寄付物品
エビオス＝エビオス薬品工業KK大阪営業所長高橋氏（吹田市）畑草と餅米＝石井武夫（上尾町）シャツ等＝山本婦人会（山本町）お米＝八尾農協婦人部（本町）ジンベイと飴＝KK大阪鉄工労働組合（八反地町）演劇＝全関西青少年サークル連盟松村修（垣内）お菓子と話＝難波別院（大阪市）お菓子＝南高安婦人会（恩智）巻寿司＝川西安吉（末広町）お菓子と果物＝岡村市太郎（大竹）肌着＝吉村精仁（大阪市）砂糖＝藤田哲之（久宝寺）造花＝池田静枝（本町）お餅＝桂幼稚園（桂町）ぶどう酒＝浦野武雄（植松町）みかん＝丸八青果仕入組合（本町）電気ストーブと腹巻＝八尾ライオンズクラブ八尾青年会議所（本町）足袋ソックス＝左藤義銓（大阪市）

予防接種を受けよう・予防接種を受けよう・予防接種を受けよう

日本脳炎

昨年は22人も発生しています

暑さの訪れとともに恐しい日本脳炎の流行期がやってきます。日本脳炎はもともと子供に多い伝染病ですが、予防接種を受けない大人も意外に多くかかり、昨年は、不幸にも市内で二十二人の患者が発生しました。

日本脳炎は発生してからあわてて予防接種をうけても効果はありません。市内から一人の患者も出さないためにも、ぜひ、この機会に予防接種をうけましょう。

該当者は……

生後六カ月以上の方（学童生徒は学校で実施）

ただし、当日熱のある人、内臓の悪い人、脚気や病気で衰弱している人、娠産婦は受けないでください。

料金は……

一人一回百六十円（生活保護をうけている方は、証明書を持参すると無料です）

はじめてうける人は二回……

今年はじめてうける人は、一週間間隔で二回、去年二回うけた人は一回だけで免疫されます。

日	程（カッコ内は二回目）
6月2日（9日）	清友幼稚園、曙川小学校
6月5日（12日）	中高安小学校、南高安小学校
6月6日（13日）	山本幼稚園分園（近鉄山本駅前神社うら）
6月7日（14日）	府営高砂住宅集会所
6月8日（15日）	竜華小学校、竹渕小学校
6月19日（26日）	用和小学校
6月20日（27日）	久宝寺中学校、大正中学校
6月21日（28日）	志紀中学校
6月22日（29日）	八尾小学校

もっともっと市政ニュースを

「八尾市時報」アンケート

配布日数 一週間以内が64%

広報係では、当時報についてのアンケートを、三月十五日から四月五日まで、約二十日にわたって、市内全域の世帯主の中から抽出した二百八十九人に行ないました。このアンケートでは、毎月五日と二十日の二回発行して、市と市民のみなさんの間を結ぶパイプの役割をしている当時報を、読みやすく、親しまれる広報紙にするために、市民のみなさん方がこの時報にもっておられるご意見やご希望を聞きました。

アンケートの対象となった方は、市民課の住民登録カードから抽出した二百八十九人で、期間中に回収したのは、七十三人、回収率は二五・二五%でした。

アンケートの結果は次の通り。

■時報はとどいていますか

当時報は、全世帯配布を目標に自治振興委員会を通じて、各ご家庭に配っています。時報が毎号とどくか、またはときどきとどくのは九六%までいっていますが、四%の方は全くとどいていません。

■いつごろとどきますか

時報を各世帯に配布するのに要する日数は、六四%が一週間以内です。しかし、一週間以上かかるのが二三%もありました。できるだけ早く配布していただくよう協力をお願いします。

■どの程度読みますか

ほとんどの方は、当時報に目を通しておられます。全く読まない方は一%にすぎませんが「紙面が面白くない、読んでもためにならない」からで、紙面の内容と構成に今後とも工夫していきます。

■こんな記事を

希望される記事は、市政の事業催物、行事など、市の行なって色々な活動を広報してほしいとの希望が多く、教育、衛生、税金、道路のニュースや市議会の活動をわかりやすく解説した記事、また、健康相談や家庭の話も載せてもらいたいとの意見がありました。

アンケートの結果は、以上のとおりですが、今後、この貴重な資料を参考にして、さらに市民に愛される時報にしたいと思います。

この調査にご協力いただきました市民の方々にお礼申し上げます。

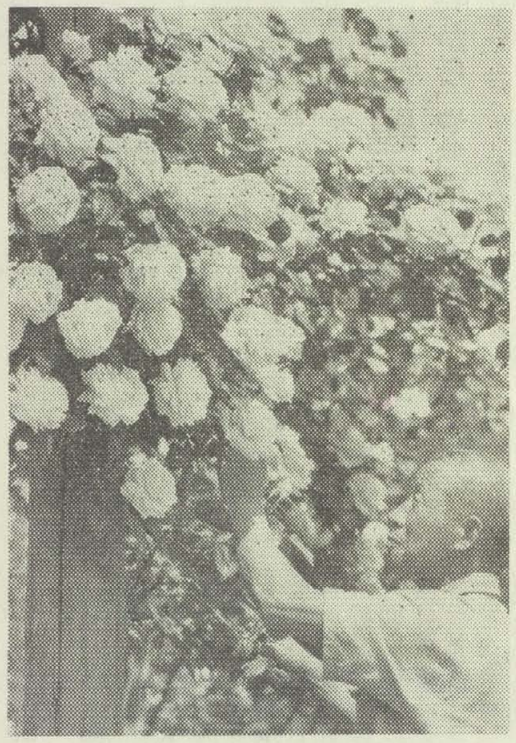
アンケートの結果

1）毎月5日と20日の2回、市政だより「八尾市時報」発行していますが、あなたのご家庭には、毎号とどいていますか。
- ㋑毎号とどく……81%
- ㋺時々とどく……15%
- ㋩まったくとどかない……4%

2）「八尾市時報」は、毎号いつごろとどきますか。
- ㋑発行日から2、3日内…15%
- ㋺1週間以内……49%
- ㋩1週間以上……23%
- ㋥無回答……13%

3）あなたのご家庭では、「八尾市時報」をどの程度読みますか。
- ㋑毎号くわしく読む……46%
- ㋺毎号興味のあるところだけ読む……40%
- ㋩時々目をとおす……10%
- ㋥まったく読まない……1%
- ㋭無回答……3%

4）「八尾市時報」をまったく読まない人は、どのような理由ですか。
- ㋑興味がないから……0%
- ㋺紙面が面白くないから…80%
- ㋩読みづらいから……0%
- ㋥読んでもためにならないから……20%



バラで町を美しく

■…北山本地区に住む久保了輔さん（62）は十年前から庭いっぱいに見事なバラを造って評判になっています。

■…深紅、ピンク、白などいろとりどりの大きなバラが咲きみだられる美しい風景に通行人も思わず、足をとめ鑑賞していくそうです。

■…久保さんは「まちを美しくするためもっともっといいバラを造って、みんなに見てもらいたい」とはりきって手入れにいそしんでいます。＝写真はバラを手入れする久保さん

プロパンガスは正しい使い方で

最近、市内でプロパンガスを使われるご家庭が多くなっています。

プロパンガスは、空気より重いために、もれると床をはって低いところにたまりやすく逃げにくいので、ちょっとした裸火や火花の引火があれば、爆発したり、強く燃え出す危険があります。

この火災を防ぐには、プロパンガスの性質を知り、器具を正しく取り扱うことが大切です。あなたのお家のボンベの置き場所や取り扱いをもう一度確めて、事故を起こさないようにしましょう。

◆器具を買うときは……

器具には、プロパンガス専用のもので、必ず検定マークのついた優良品を選び、また、ゴム管は、口金に合った合成ゴム製プロパンガス用で、締め付け用のバンドのついたものを購入しましょう。

◆正しい設備に……

ボンベは、必ず、屋外の直射日光のあたらない安定した場所に置きましょう。

◆正しい使い方を……

火をつける前には、ガスがもれていないか、周囲にマッチやふきん、油がないかをよくみましょう。火の使用中は、不快な臭いがしたり、なべや、やかんの底が黒くすすけるときは、不完全燃焼ですから、ガス器具はときどき掃除し、部屋の換気をよくしましょう。

◆事故が起きたときは……

万一、事故が起きたときは、すぐに、消防署（電話2局の2281）へ連絡してください。

高安受水場など公開

来月一日から水道週間

来月一日から、全一国斉に第九回水道週間が、七日まで行なわれます。

水は、文化のバロメーターといわれていますが、わたしたちの日常生活には欠かすことのできないものだけでなく、商店、工場、浴場などでますます多く使われています。しかし、この水がどのように取り入れられ、浄化して、市民のご家庭や会社に給水されているかは、案外知られていません。

水道局では、この機会に市民の方に水道のことをよく知ってもらおうと八尾、竜華両水源地と高安受水場の三カ所を開放しますので三日前に申し込んでください。（ただし、団体に限ります）

訂正　＝前号「晴れの新議員さん」の記事中、岡本次雄大議員の住所「水越五六五番地」を「黒谷四五五番地」に訂正します。

市職員人事異動

一部機構改革にともなう昭和四十二年度人事異動が、第一次から第三次まで行なわれ、同和対策室が新設されました。

部長級

総務部長　中川　弘▽財政部長　川見三七雄▽民生産業部長　今西昇▽保健衛生部長　生野卓男▽同和対策室長　片岡英一▽市立病院事務局長　平尾達夫

部次長級

総務部次長　菅野喜一郎▽財政部次長兼財務課長事務取扱　秦現祥　五月十五日付

課長級

総務部　秘書課長　岡田繁春▽行政課長　市川　肇▽人事課長　備後成信▽参事　加藤文雄▽参事　井上　孜

財政部　兼収税課長事務取扱　川見三七雄

民生産業部　福祉事務所長　角倉捨造▽社会課長　平岡政吉▽市民課長　松本栄蔵▽産業課長　坂口秀司

保健衛生部　衛生課長　小路末吉▽清掃課長　石田一雄▽衛生処理場長　堀内　薫

建設部　管理課長　中沢平次▽下水課長　吉村英夫

同和対策室　企画課長　本岡利雄▽連絡調整課長　隠丁　博

市立病院　兼事務局庶務課長事務取扱　平尾達夫

教育委員会事務局　庶務課長　本多秀治▽社会教育課長　館　保▽公民館長　辻村　昇

課長補佐級

総務部　秘書課長補佐　西崎宏▽行政課主幹　寺井元美▽西都出張所長　木下　武▽竹淵出張所長　丸山　隆▽曙川出張所長　児玉生一▽志紀出張所長　高橋　隆▽山本出張所長　小沢泰成

財政部　税務課長補佐兼固定資産税係長　山崎昌明▽収税課長補佐　田中俊三▽財務課主幹　西川定夫

民生産業部　福祉事務所長補佐兼庶務係長　木山丈司▽市立桂隣保館長兼市立桂児童館長事務取扱　辻村利一▽市立安中隣保館長　辻村道男▽市立養護老人ホーム寮長　鳥蒲　茂▽市民課長補佐兼登録係長　広川尚道

保健衛生部　衛生課長補佐兼保健係長　岡本　清▽清掃課長補佐兼清掃第一係長　金井律夫

建設部　土木課長補佐兼土木係長　坂口和隆▽都市計画課長補佐　古沢靖之▽下水課長補佐兼下水道係長　松川鎮夫▽管理課主幹　杉野良五

教育委員会事務局　社会教育課長　植田一郎補佐

係長級

総務部　秘書課秘書係長　徳谷孝一▽同用度係長　大北　正▽兼建設部　土木課長　中谷元二

同和対策室を新設

第一次から第三次まで

五月十六日付

課長補佐級

総務部　秘書課広報係長　門田猛▽同市民相談係長　吉村　島▽行政課文書係長　藤原堅三▽同統計係長　藤木昭市▽人事課職員厚生係長　松村　博

財政部　財務課財務係長　山中竹田源一▽同給付係長　今井道太郎▽同賦課係長　川島陽一▽同収納係長　中田浩吉▽衛生課防疫係長　坪田隆志▽清掃課庶務係長　森田桂司▽同清掃第二係長　浜田重治

建設部　下水課排水係長　葛西信弥▽建築課住宅係長　胎中　隆

会計室　会計係長　森山一三

市立病院　庶務課庶務係長　寺尾正三

教育委員会事務局　兼庶務課庶務係長事務取扱　本多秀治▽学務課学事係長　生野万太郎▽同保健給食係長　山下正幸▽社会教育課社会体育係長　山田富三▽同兼青少年係長　植田一郎

水道局　兼営業課収納係長　杉元　郁▽兼給水課配水係長　北川喜一郎▽同管理係長　福田雅次▽同給付係長　辻村　弘▽同調度係長　辻村　誠一

主査級

総務部　人事課人事係主査　西原　優▽同職員厚生係主査　小路勝治

財政部　財務課管財係主査　岡田訓俊▽収税課収税第一係主査　植野久一

民生産業部　福祉事務所庶務係主査　柳原時男▽同福祉第一係主査　平田寛雄▽市立労働会館主査　吉本　智▽産業課商工係主査　小桜雅己

保健衛生部　保険課収納係主査　金井幸明▽清掃課庶務係主査　村田阪次郎▽同清掃第一係主査　寺島正男▽同清掃第二係主査　桝田重一

建設部　管理課用地係主査　村沢一雄▽都市計画課公園係主査　姉川長浩▽下水課下水道係主査　進藤栄一▽同主査　松尾　尚▽建築課住宅係主査　谷　勝義

基本計画策定審議会事務局　主査　浅井祥多

同和対策室　企画課主査　川元史郎▽連絡調整課主査　住本重雄

会計室　物品管理係主査　中村孝一

教育委員会事務局　社会教育課社会教育係主査　川上　章▽同社会体育係主査　塚口于之▽庶務課庶務係主査心得　山中孝志▽公民館主査　金田満六

水道局　営業課業務係主査　三野一男▽計量係主査　山中芳夫▽収納係主査　竹田正雄

一般職員

水道局　総務課　杉元正一、木村智勇▽給水課　西脇富雄、山口清、田中照雄、窪田瞬一▽営業課　松下延良▽施設課　梶　義徳、藤田寛司　五月十九日付

史跡めぐり

西部の巻

第30回

今口地蔵堂（西郷、八尾、東郷、木戸、願証寺、久宝寺）

（いまぐちじぞうどう）

久宝寺寺内町の今口門のあった所で、地蔵堂の傍に高さ65㎝の五輪塔がある。

慶春禅門

明応二年癸丑四月二十二日とある。宇樋上から出土したもので、明応二年（一四九三）年畠山政長の正覚寺合戦の際、久宝寺川原の合戦での戦死者の墓であろう。東岸をくの木原といい、大阪夏の陣に激戦のあった所で、東軍は東口、今口両道から久宝寺に攻め入った。

久宝寺城址

（きゅうほうじじょうし）

宇城土居（しろんど）と呼ぶ所、土居の一部が残っている。東に〝久宝寺城址〟の碑がある。畠山満基の拠城と伝え、子満貞初め渋川氏を称したが、その子光重安井氏と改め、子実順貞初め渋川氏を称した。安井定重、定正兄弟は織田信長に仕え、大阪石山合戦の際、石山本願寺の兵に攻めよせられて共に戦死し、その末弟清右衛門定次が家をつぎ、久宝寺屋敷一三五石の請所として一色支配を認められた。

大阪に対する八尾街道の要地であった。大阪の道頓堀を開き、繁華街の基をつくった安井道頓、道トは、この出身であるという。

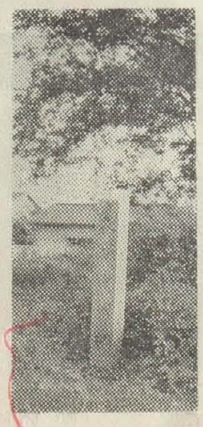
久宝寺御坊願証寺

（きゅうほうじごぼうけんしょうじ）

真宗西本願寺別院で、連枝の格式をもつ寺で、文明二年（一四七〇）蓮如上人布教の後、〝帰する者市の如し〟と帰信者多く、ここに一寺を建てて、西証寺と号し、子実順を住持としたが、後をついだその子実真が早世したので、近江大津の願証寺蓮淳を迎えて住持とした。蓮淳入寺して願証寺と改め、河内十二坊の総支配をつとめ、四町四方を囲して、寺内町をつくり、土豪安井氏にその寺内の支配をゆだねた。寺域は、享保一四年（一七二九）現在のように拡張され堀池の中に中島をつくり、茶室含月亭が設けられた。

（つづく）

久宝寺御坊願証寺の山門



久宝寺城址碑